

投資サービスセンター

投資委員会事務局

首相府



INVESTMENT SERVICES CENTER

THE BOARD OF INVESTMENT

OFFICE OF THE PRIME MINISTER

555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck 10900 Tel. 0 2553- 8111, Fax: 0 2553-8222

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 12 / 2564 (Aor. 04) 号

2021 年 2 月 10 日

**2020 年の BOI 奨励申請額は 4,800 億バーツを超え、
医療産業は 165%成長し、COVID 危機を乗り越えるべくタイを支えている。**

BOI は 2020 年の投資状況をまとめ、奨励申請合計額は 4,800 億バーツを超えている。注目すべき医療産業は投資金額が 220 億バーツを超え、2019 年比で 165%増加した。一方、海外直接投資 (FDI) に関しては日本が一位でプロジェクト数も投資金額も最も多く奨励申請をしている。

投資委員会 (BOI) 長官のドゥアンジャイ・アッサワジンタチット氏は、2020 年の奨励申請件数が 1,717 プロジェクトで投資合計金額が 481,150 百万バーツとなる事を明らかにした。

経済を牽引するターゲット産業は投資合計金額が 230,740 百万バーツであり、奨励申請合計額の 48%を占める。尚、上位 5 傑に関しては 1 位が電気・電子機器であり投資金額が 50,300 百万バーツ、2 位が農業および食品加工であり 41,140 百万バーツ、3 位が自動車および部品であり 37,780 百万バーツ、4 位が石油化学および化学品であり 36,020 百万バーツ、そして 5 位がバイオテクノロジーであり 30,060 百万バーツとなる。

また、注目すべき医療産業は年間奨励申請がプロジェクト数も投資金額も増加している。プロジェクト数が 83 プロジェクトで 2019 年より 177%増加し、投資合計金額が 22,290 百万バーツで 165%増加した。

「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行状況は挑戦でもあり、チャンスでもある。投資全体では減速しているが、医療産業等この度の危機により拡大できる事業がある。尚、医療産業は年間奨励申請がプロジェクト数も投資金額も増加している。この数字は特にマスクや医療用手袋等、前年の投資奨励措置が成功し、市場のニーズに応じていることを反映している。」と BOI 長官は述べた。

外国直接投資（FDI）に関しては、奨励申請をしたプロジェクトが 907 プロジェクト、投資金額が 213,162 百万バーツとなる。その中で日本がプロジェクト数も投資額も最も多く奨励申請をしており、211 プロジェクトで投資金額が 75,946 百万バーツとなる。その次は中国であり投資金額が 31,465 百万バーツ、そして米国の投資金額が 24,555 百万バーツとなる。アジア諸国と比較したタイの強みは強力な裾野産業、原材料および部品を持つことである。それはジェトロ（JETRO）の 2019 年アジアおよびオセアニアにおける日本企業のビジネス状況（Business Conditions of Japanese Companies in Asia and Oceania）の調査結果と一致し、インドネシア、マレーシア、ベトナムに投資している日本企業よりタイに投資している日本企業の方が国内の原材料および部品を使用していることが多いと分かった。

EEC 地域における奨励申請は 453 プロジェクトで投資合計金額が 208,720 百万バーツとなる。チョンブリ県が 226 プロジェクトで投資金額が 67,190 百万バーツ、ラヨン県が 175 プロジェクトで投資金額が 115,870 百万バーツ、そしてチャチョンサオ県が 52 プロジェクトで投資金額が 25,660 百万バーツとなっている。概ね公共施設および基本サービス、輸送等に投資している。

南部国境経済特区（SEZ）における奨励申請に関しては、17 プロジェクトあり投資金額が 12,340 百万バーツとなり、423%増加している。概ね医療用手袋の製造、食品製造などタイ事業者率いる有望産業である。

また、2020 年には中小企業の投資から良い兆候が見られ、67 プロジェクトあり投資金額が 2,490 百万バーツとなり、20%増加している。概ねマスク等、布または繊維からの医療機器の製造業である。それは需要が大きく高まった上に、BOI が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行状況で必要とされる医療製品製造への投資を促進するために、医療産業を特別枠で奨励しているからである。

2021 年の投資奨励の方向性に関しては BOI は将来的に成長する傾向のあるタイの有望事業を奨励すると同時に、国の競争力を高め、かつ製造業とサービス業の拡大を対応するために BCG、医療産業、先進製造業、デジタル産業、高付加価値サービス、インフラ等の製造およびサービスの再構築を推進する。

「BOI は全投資規模においてタイ人と外国人に対し投資奨励している。」